

令和7年度学校運営協議会議事録（第1回）

日 時	令和7年4月24日（木）午前10時～午前11時30分				
会 場	祇園小学校会議室	司 会	木下 恵教頭	記 録	田村宣明
参加者 (敬称略)	〈学校運営協議会委員〉・熊田裕子 ・佐々木寿子 ・岡田 利 ・峯 雅士 ・山口耕一 ・世取山博晃 ・高山靖子（欠席：福岡久子） 〈地域学校協働活動推進員〉・坪山 仁 〈学校職員〉・木下 恵教頭 ・田村宣明教務主任				
議 事 内 容					
1 開会行事 (1)前年度会長 あいさつ	前会長：皆様、本日はお忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。春を迎え、また一年が巡ってまいりました。学校へ来ましたら、体育の「ピッ、ピッ」という笛の音や、子どもたちの「わーわー」という声を聞いて、若い息吹を吸い込み、心が元気になった感じが致します。この一年、学校運営協議会で様々な議題について協議をしながら、祇園小の子どもたちを支えていけたらと思っております。どうぞよろしくお願い致します。				
(2)学校長 あいさつ	校長：こんにちは。今年度4月より、祇園小へ赴任しました高山靖子です。前任校は、お隣の南河内第二中学校でした。その時にもいろいろお世話になった方々に、またこちらでもお世話になれるということで、本当に心強く思っております。下野市では、小中一貫に力を入れておりまして、中学校区ごとに、様々な教育活動が進められています。南河内第二中学校区は、学校運営協議会の皆様が中心となって、本当に地域にご協力いただき教育活動を進めることができている学区だと思っております。中学校から異動したこともあり、義務教育の9年間を見通して子どもの姿をイメージできるということは、私のメリット、強みだと感じています。そのような強みを生かして、祇園小の教育活動を頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。				
(3)委嘱状交付	教頭：校長から直接手渡しをしていきますので、よろしくお願い致します。（一人一人に委嘱状を渡していく） 教頭：それでは自己紹介をよろしくお願い致します。（各自の自己紹介）				
2 協議 (1)学校運営協議会の趣旨等の確認	教頭：資料「下野市学校運営協議会運営マニュアル」から読み上げ、趣旨の確認を行う。				
(2)会長・副会長の選出	教頭：どのように選出しますか？ → 前会長がよいと思います。前会長に是非お願いしたい。（→熊田前会長が推薦され、満場一致で決定） 教頭：副会長はいかがいたしましょうか？（→峯前副会長が推薦され、満場一致で決定） 教頭：ありがとうございます。この後は、新会長に進行をお願いしたいと思います。				
(3)今年度の学校経営の基本方針、及び承認	会長：よろしくお願い致します。それでは、要項に従って進めてまいります。まずは、今年度の学校経営基本方針を校長先生からご説明いただきます 校長：学校経営の方針についてご説明いたします。				

【資料「令和7年度祇園小学校の教育」から】

学校教育目標「響き合い、輝き合いながら、共によりよく生きようとする子どもの育成」

→スローガン「笑顔かがやく学校（挨拶・安全・つながり・チャレンジ）」

【目指す児童像】「健康で明るい子」「進んで学ぶ子」「心の豊かな子」よく知・徳・体と言われますが、本校は、まず体から始まっています。心と体の健康が何よりと考え、教育活動に当たっています。

【目指す学校像】「明るく、活力のある学校」「学び合い、楽しく居がいのある学校」「一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校」「保護者・地域と連携し、信頼される学校」これは、学校経営の方針として基盤にあるもので、この4点を意識しながら学校経営に当たってまいります。

【教職員の基本姿勢】「教育に対する情熱をもち、子どもと共感できる教職員」「自己を磨き、人と高め合える教職員」「変化に対応できる課題解決能力を持つ教職員」「心身共に健康で、子ども・保護者・地域から信頼される教職員」と4点ありますが、これは教職員の目指すべき姿であり、これができて当たり前、ベースとして持つべき姿勢ということで掲げております。

【学校経営の方針】1番目に「走ってとんで寝て食べて 元気いっぱい祇園の子」というとてもよい合い言葉があるので、まずは健康的な生活習慣の確立を目指します。《→からだ》2番目には、「分かる喜び、学び合う楽しさを味わい、確かな学力と、生涯にわたって学び続けようとする態度を育むこと。」《→まなび》3番目は、「児童一人一人の人権が尊重され、それぞれの個性や能力が発揮できる、安心感と自信をもって学べる学校づくりを、全職員で進める。」《→こころ》4番目は、「児童にふるさとを愛し、自分の身近な人々や社会のために働くとする態度を養わせ、家庭や地域との連携を深め、地域とともにある学校づくりに努める。」《→つながり》そして最後に、「教職員の私たち自身が、同僚性の高い職場環境づくりをする」というところで、この5点を学校経営方針の要として、また小中一貫の目標ともリンクさせながら掲げているものです。

【努力点及び主な具体策】についてですが、今年度の重点項目が○で囲まれています。

(1)の㊦「健康上の課題を明確にし、家庭と連携しながら、望ましい生活習慣の確立に努める。」では、学校栄養士の栄養教諭がスタッフの一員として加わりましたので、日々の給食指導はもちろん、生涯にわたる食育についても、力を入れていきたいと考えています。また、立腰指導についても、中学校区で揃って行っています。

(2)の㊦「主体的・対話的で、深い学び」では、「聞いて考える力」をテーマに掲げ、外からの情報を取り入れて考える力、聞き合ったり伝え合ったりする中で学びを深めるという教育活動を進めていきたいと思っています。

(2)の㊤「自主的・自発的な読書活動の推進を図る。」については、子どもたちは、学校ではよく本を読む姿が見受けられます。本を読む量とか時間の問題ではなく、「本を読むことって楽しいな」とか「本に触れることが楽しいな」と思えるような活動を設定していきたいと思っています。

(3)の㊤「学業指導を通して、規範意識・帰属意識、学習意欲の高い学級をつくる。」では、まず一番は、「居心地のよい学級づくり」で、子供たちが学校へ来るのは楽しい、また明日学校へ行くのが楽しみだと思ってもらえるようになることを目指しています。そのために大切なことは、学業指導を通してという部分です。学業指導は2つの柱で成り立っているもので、まず1つが学びに向かう集団作りです。それが居心地のよい、居がいのある学級につながります。2つ目の柱が、子供が意欲的に取り組む授業づくりです。この2つの柱で学校は成り立ってい

るということを、すべての教職員が意識をしながらやっていくようにしたいと思います。小学校は、集団の中で自分というものを意識し始める大事な時期だと思いますので、ここは力を入れていきたいと思っています。

(3)の㊤「特別活動を通して主体性、協調性、責任感や社会性、思いやり、自治能力などを育む。」では、特別活動というのは、学校行事、学級活動、児童会活動、クラブ活動と大きく4つに分かれますが、教科などの指導以外の場で子供たちが主体的に活動することは、むしろこういった行事の中で子供が大きく成長する機会と考え、大切にしていきたいと思っています。

(3)の㊦「特別支援教育の充実」において、本校は、知的障がいと自閉症・情緒障がいの特別支援学級、また通級指導教室という場を選べる環境も整っていますが、通常学級の中でも、この特別支援教育の視点というものはとても大切なものであり、一人一人の実態に応じた、安心感と分かりやすさを確保していく教育を大事にしていきたいと思っています。

(4)の「地域とともにある学校の推進」では、PTAの皆さんの活動やボランティア活動など、本当に充実している学校です。地域とともにある学校というのを、言葉だけではなく、祇園小なら目指せるのではないかと楽しみであり、背筋が伸びる思いでもあります。しっかり頑張っていきたいと思っています。

(5)の「教職員の資質・能力の向上」については、今の教職員の年齢構成が、若手とベテランの2極化となっています。圧倒的に若い先生が多いのですが、新しい方法だったり考え方だったり、本当に若い人から学ぶことも多いです。また、ベテランならではの熟練の技のようなものを、情報交換しながら、日々私たち自身が学び続けられるような集団でありたいと考えております。

今年度の本校のスローガンは、『チャレンジする学校』ということで、先生方にも、子供たちにも、たった一つの提案ということで、お話ししました。やはりやってみようという気持ちがなくならないように育てたいという思いがあります。初めてのことに向かうワクワク感が、だんだん不安が大きくなり、失敗することを恐れてやらずに終わってしまうのは残念です。失敗してもいいからやってみようと思えるような子供を育てていきたいというのが、私の今年度の思いです。私自身も久しぶりの小学校ということで、チャレンジの一年として、皆様のお力をお借りしながら、頑張っていきたいと思っています。私からの説明は以上です。

会長：ありがとうございました。それでは、ただ今説明があった学校経営の基本方針について、質疑応答の時間を取りたいと思います。何かありますか？

委員：感想になってしまいますが、チャレンジは自分に言われているような気がして、自分も頑張らなければと思いました。また、途中でお話にあった、分からないことを分からないと聞けるのは大切なことですね。祇園小の子は、変にプライドが高いというか、馬鹿にされるのが嫌だという気持ちが強いような気がするので、分からないと言いつらいのではないかと感じていました。プライドも大事ですが、「教えて」「助けて」と素直に言えるそんな環境を、学校にはつくってほしいと願っています。

委員：風土記の丘資料館に勤めておりますので、昨年度の様子をお伝えしますと、1500人を超す6年生が資料館に来てくれました。その時に、先生方も含めて、子供たちに「なんで勉強するんだろうね？」ってわざと聞きます。そうしますと、祇園小のお子さんたちが一番活発な回答をしてくれます。「なぜ？」と自分で考えて、自発的に思わないと、チャレンジも起きないのではないかと思います。

委員：私もどんどんチャレンジしてほしいと思っています。ただ、チャレンジして失敗したと

	きに、落ちこぼれないように見守って欲しいと思います。先生方、お願いします。それから、国分寺小学校の子供だと思うのですが、手押し信号で車を止めて渡った後に、全員が頭を下げるんですよ。これにはびっくりしました。やっぱり祇園小学校の子どもたちにも、そのような気持ちをもった子に育って欲しいと願っていますので、チャレンジするという意味でも、一つご指導をお願いしたいと思います。 会長：貴重なお話、ご提案、ありがとうございます。それではその他のご意見、よろしいでしょうか？では、承認を取っていきたいと思います。祇園小の学校経営計画の基本方針に関しまして、承認される方は拍手をよろしくお願いします。(全員が承認の拍手) 会長：今年度の学校経営の方針については、承認されました。 (4)今後の学校行事予定 会長：では次に、今後の学校行事について田村先生の方からお願いします。 田村：それでは別紙の年間行事予定表をご覧ください。まず、5月8日に「らこんで」さんの読み聞かせがスタートします。毎週木曜日、年間14回を予定しています。それから5月28～29日には4年生の宿泊学習があり、那須方面へ行ってきます。6月19日には「お話ブーケ」さんの読み聞かせもスタートします。こちらは年間5回です。6月25～27日には、5年生の臨海自然教室ということで、茨城県の栃木海浜自然の家に2泊3日で行ってきます。9月25日には、二中学区の合同学校運営協議会があります。そして、9月30日～10月1日は6年生の修学旅行があり、鎌倉・東京方面に1泊2日で行ってきます。11月1日(土)が運動会になっておりますので、委員の皆様にもぜひご参加いただければと思います。11月7日が6年生の児童表彰式になります。こちらも同様にご案内させていただきますので、ぜひご参加をお願いいたします。11月18日は小中合同のクリーン活動を予定しております。12月6日(土)が土曜参観になるのですが、今年度は持久走記録会を同日に行う予定でおります。例年、持久走記録会は平日に行っていたのですが、なかなか見に来られない保護者の方も多く、土曜日にすればたくさん見に来ていただけるのではないかとということで、この土曜参観日に設定させていただきました。午後は祇園小祭が予定されていると思いますので、よろしくお願いします。そして最後、卒業式が3月18日となっております。こちらもご案内させていただきますので、ぜひご参加ください。以上になります。何かご質問がありましたら、よろしくお願いします。 委員：臨海自然教室は、例年11月とか12月のイメージがありましたが、今年は早いのでしょうか？ 田村：時期に関しては、地域ごとのローテーションがございまして、前年度冬に行った学校は、次の年は夏の時期になるなど、バランスを見ながら決められています。 委員：12月6日の持久走記録会は、例年のように校庭でされるのですか？校外に出る予定などがありますでしょうか？ 田村：今年度も校庭で実施する予定でおります。 (5)協議 会長：他になれば、協議または情報交換に移ります。最初に地域学校協働活動推進員の方から説明があります。よろしくお願いします。 推進員：それでは少しお時間をいただきまして、地域学校協働本部について説明させていただきます。(パンフレットの資料を見ながら)「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」をつくることを目指し、この地域学校協働本部が立ち上げられました。地域と学校が連携して、地域全体で子供たちの成長を支えたと共に、地域との交流を通しての地域づくり、ある
--	---

いは地域の活性化につなげようと、学校を核とした地域づくりを目指しております。まず今年度は、国分寺地区をモデル地区といたしまして、令和８年度から本格的な活動が開始できればと考えています。１ページ目の文科省が示しているイメージ図を見ていただくと、真ん中に子供たちがいまして、それを学校・家庭・地域が支えていくということになります。学校への支援や学校での困りごとを、幅広い地域の参画を得まして、地域全体で学校の支援、まちづくりに取り組んでいきたいと思ひます。活動内容につきましては、間口を広げすぎると思ひしくない場合もありますので、まずは学校支援の部分に力を入れていきたいと思ひます。学校運営協議会から出た学校に対しての様々な意見を、私たち推進委員が地域学校協働本部の方へ持っていくまして、可能な限り対応できればと考えております。学校と本部をつなぐのが私たちの仕事なのですが、将来的には、学校と本部が直接つながるような組織になればと思ひておりますので、是非ともご協力をいただければありがたいです。

会長：ありがとうございます。この話について、何かご意見やご質問があればお願いしします。

委員：祇園小は、これまでのボランティアだったり、読み聞かせだったり、もう既に地域と学校がつながっているのですが、その間にコーディネーターとして入り、またつなぐということですか？

推進員：そうですね。そのようなボランティアの皆様に地域本部に入っていただいて、学校からの要請があればそこへ行って活動していただくような体制を作っていければと思ひます。

会長：でもとりあえず今年度は、国分寺地区をモデルにということなので、祇園小としては今まで通り進めつつ、何か困りごとがあれば相談させていただくというスタンスでよろしいでしょうかね。

会長：それでは協議の続きですけれども、各ボランティアさんの様子をお聞きしたいと思ひます。スクールガードのお立場から、いかがですか。

委員：今のところ事故もなく、高学年がリーダーとして、低学年の面倒を見るようになってきましたね。ただ、挨拶はもう少し元気よく、大きい声で言えるようになってほしいです。子供さんは大人の姿を見ていると思うので、大人も頑張らないといけないですね。挨拶も、「継続は力なり」で継続していくしかないと思ひますので、私も頑張ります。

会長：ありがとうございます。朝から本当にありがたいです。今後もしよろしくお願ひします。

会長：続いて「らこんて」さん、今年度の活動の予定についてお願ひします。

委員：「らこんて」としては、昨年度と同じように読み聞かせと併せてブックトークも行っています。ブックトークはご存じない方もいらっしゃると思うのですが、１つのテーマで５～１０冊程度の本を紹介し、その本を１週間教室に置いていきます。科学の本や物語、詩や図鑑など、あまり本を読まない子から、日頃から読書を楽しんでいる子まで、みんなが楽しめるように工夫をして、本を選んで置いています。また、立腰タイムの後ですと、とても落ち着いた教室で始められて、とてもありがたいです。

会長：私も「らこんて」の一員としてやらせていただいているのですが、「拍手で迎えましょう」という放送も入るので、とても入りやすく、子供たちも待っていましたという感じになるので、すごくありがたいなと思ひています。

会長：それから「ギオンジャー」につきましては、さっそく昨日の授業参観後の児童一時預かりを、PTAの方や更生保護女性会の方々と協力しながら行いました。事故もなくよかったです。今後は、夏休みの図画作品整理発送作業を９月の頭に予定しています。また、昨年度から始めたトイレ掃除ですね。昨年度は教室の方のトイレに２回入らせていただいたのですが、今

3 今年度の学校運営協議会の日程確認	年度は特別教室の方のトイレもやりたいと考えています。 委員：トイレ掃除については、PTA を募った方がいいでしょうか？自分の子供たちが使っているトイレをきれいにするのですから。 会長：ギオンジャーの基本的なスタンスとしては、「緑の下の方持ち」なので、オーダーがもらえてすごくうれしい気持ちでやっていますし、やりがいを感じています。もし、子供さんたちと触れ合うようなボランティアは PTA の方でやっていただいた方がいいかなと思うのですが、トイレ掃除は子供たちと触れ合うこともないので、ギオンジャーで続けていければと思います。それから、ミシンボランティアも昨年度やらせていただいたのですが、要請があれば今年度も入りたいと思っていますので、オーダーがあればよろしくお願いします。その他、学校で困っていることで、私たちにできることがあれば、教えてください。 校長：ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。 会長：続いて PTA の方からいかがでしょうか。 委員：祇園小祭はもろんなのですが、防災企画も地域の方とつながって、プラスアルファのことができるといいなと思っています。やってもらうばかりではなく、一緒に楽しんでいただけると嬉しいと思っています。 会長：その他何かございますか？ 委員：算数セットのリユースはできないものでしょうか？買っても、結構きれいなままに残っているので、もったいないと感じています。学校に必要な数を確保しておいて、それを毎年使えるようになれば買う必要はなくなるのではないのでしょうか？ 田村：以前勤めていた学校では、もう使わなくなった学年から算数セットを寄付してもらい、算数教室に置くなどして、リユースしていた学校もあります。 校長：学校の方でも、低学年の教員とも話をしてみたいと思います。リサーチしておきます。 会長：それでは続きまして、今後の学校運営協議会の確認についてお願いします。 教頭：第 2 回目 7 / 3 (木) 10:00～11:30 授業参観 第 3 回目 10 / 23 (木) 14:00～15:30 教職員との懇談会 第 4 回目 1 / 22 (木) 11:00～12:00 給食試食会 二中学区小中合同学校運営協議会予定日 9 / 25 (木) 第二中学校が事務局 二中学区合同クリーン活動 11 / 18 (火) 第二中学校が事務局 会長：ありがとうございます。その他ということで、学校の方からお願いします。 教頭：下野市ふれあい推進委員（熊田会長が継続で） 学校の地域連携教員は飯島教諭 教頭：情報の公開・・・議事録はホームページに載せますので、ご承知おきください。 会長：最後に、地域学校協働活動推進員様から一言お願いします。 推進員：今回初めて参加させていただきましたが、祇園小は、PTA・地域・学校が見事に連携し合っていますね。地域本部の立ち上げに向けて頑張ってもらいますので、今後ともご協力の程、よろしくお願いします。また、「立腰」については、私は初めて見たのですが、姿勢を整える、心を整えるということで、とてもよいことだなと思いました。是非とも継続してやっていただけたらと思います。本日は、参加させていただき、大変にありがとうございました。 会長：それでは、以上で第 1 回学校運営協議会を終わりにします。ありがとうございました。
---------------------------	---